

令和5年10月2日

富士見市議会議長 田中栄志様

会派名・代表者

又は無会派議員名 伊勢田幸正

行政視察・研修（政務活動）報告書

下記のとおり、行政視察・研修（政務活動）を実施しましたので、報告いたします。

記

1 期 間 令和5年6月28日（水）

2 参加者名 伊勢田幸正

3 場所（行政視察地・研修場所）

地方創生EXPO（東京ビッグサイト：東京都江東区有明3-10-1）

4 調査・研修概要

福岡市職員による講演

人口減少社会の到来などを受け、これからは人的資源に限られることから、DX対応で省力化できるところは省力化し、福祉など人の見守りが必要な部門に人員を配置できるようにするのがポイントであると述べられた。

福岡市は令和2年11月にDX戦略課を設け、民間からDXデザイナー4名を採用した。

転入届など法的な要件で対面が必要なものを除き、行政手続きのオンライ

ン化を目指した。スマホに対応しない旧システムから令和3年4月より「スマート申請システム」を導入。目標値を上回る年間処理件数がオンライン申請化されている。

高齢者乗車証の申請もオンライン化し、高齢者が使いやすいようボタンを大きくするなどの工夫をした。またパソコン教室などで意見を求める取り組みも行った。

条例改正により対応できるものは去年の条例改正で、オンライン対応ができるようにした。

北見市職員による講演

毎年千人ずつ人口が減少している中、テレワーク・ワーケーションの場所として人気が出始めている。

ライフイベント手続きのワンストップ化を目指し、大臣による視察もあった。また全国から70件を超える行政視察があるという。

アナログな手続きの見直し、カスタマージャーニー調査の実施などを行った。申請書の様式の統一化などを図った。

手入力が多かった窓口の事務処理を見直すなど、職員も利用者になるという利用者の視点での改善を行った。

5 感想及びまとめ

当日は会場で様々な企業のブースの出展があり、大変興味深いものがあった。実際、富士見市の事業を受注しているドローン・測量業者とも会うことがあった。

- ・市税などの自動収納機（県内では志木市・深谷市で導入予定）
- ・オンラインでの口座振替登録サービス（横須賀市等で導入され、初期費用が他の同様のシステムよりも安い。対応できる銀行の数が課題）
- ・宅配業者による高齢者の見守りサービス（鴻巣市で導入）
- ・消防団員向けアプリ

など興味深い事例が多々あった。

これらについて、今後一般質問等の参考にしていきたいと思う。

* 行政視察に関する調査書、概要、参考資料等は、会派又は無会派議員にて
保管